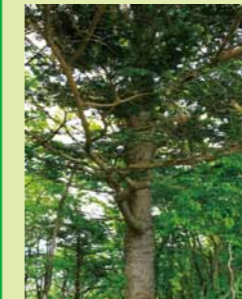


静岡いきもの 岡市散策マップ

井川・勘行峰コース



モミ



マツ科の常緑高木で、日本特産です。大きなものは高さは40m、直径1.5mになることもあります。松ぼっくりは大柄で細長く、10cm以上にもなります。モミの仲間はクリスマスツリーによく使われています。コースの近くにも生育しています。

GPS情報:
N 35 12 49.0 E 138 16 47.3

オオイタヤメイゲツ



オオイタヤメイゲツはカエデ科の落葉高木です。ここにある木は樹高約13m、枝張約10mの大木です。この木のように10mを超える高さのオオイタヤメイゲツは他ではあまり見られません。

GPS情報:
N 35 13 03.1 E 138 16 34.2

イヌザクラ



バラ科の落葉高木で、高さ15mくらいになります。葉が開いた後、5月頃に試験管ブラシのような白い花が咲きます。花はブラシ状なので、サクラの間ではないみたいですが、よく見ると一つ一つの花はサクラに似ています。コースの近くにも生育しています。

GPS情報:
N 35 12 33.8 E 138 16 31.2

ヤナギランの保護



野生動物防除ネットで囲うことにより、シカの食害などを防いでいます。ネットの中には、7月～8月には濃いピンク色のヤナギランの花が見られます。

展望台からの南アルプス



南アルプスがよく見えます(手前は井川湖)



シカの痕跡

シカは増えすぎてたくさんいます。主に夜活動するので、姿は見られないかもしれませんが、いろいろな証拠を残しています。みんなも見つけられるかな？

足あと



食痕



皮を食べられた木
シカは植物の葉だけでなく、木の皮もはいて食べてしまいます。皮をたくさんはがれた木は枯れてしまいます。

角



ツノはオスにしか生えません。ツノは毎年生え変わります。

シカの糞



俵型で1cm位の大きさです。まとめてたくさんします。

シカの糞

動物の痕跡

キツネの糞

ノウサギの糞

けものの落とし物

動物によって、ウンチもさまざまです。ウンチが落ちているということは、その動物がそこにすんでいる証拠といえます。

キツネの糞



キツネは肉食のため、糞にけもの毛が混じっています。

ハクビシンの糞



ハクビシンは木の実をよく食べるので、種がたくさん混じっています。

ノウサギの糞



ノウサギの糞は1cmくらいの大きさで、まるくコロコロした感じです。

自動撮影カメラで写された動物

動物には夜行性の仲間がたくさんいるので、カメラをかけて調査しました。他にもタヌキ・テン・カモシカも写りました。



自動撮影カメラ



ニホンジカ



キツネ

ハイキングコース入口



シカなどの動物対策に柵がついています。かならず扉は閉めてください

絶景ポイント



冬の風景



秋の風景

東の方角の山の向こうに富士山が見えます



至 県民の森

